

令和6年度 後期

宇都宮市民大学

募集期間 9/2(月)~9/17(火)

専門講座

I 郷土を愛する「宇都宮学」コース

1 うるわしき うつのみや~再発見・宇都宮の美~

II 今を読み解く現代社会コース

2 7つのテーマで教養を高める
~より賢く快適に暮らしていくために~【帝京大学連携講座】

III 暮らしを彩る文化・教養コース

3 山本鼎から川上澄生、そして現在の創作版画まで
~創作版画の楽しさって何?~

4 仏教美術入門~仏像・建築・庭園~

5 幕末維新と志士のかたち「歴史の激動期」
~先人たちは、何を選択し、何を残したのか?~

6 宇宙を探るよもやま話
~地球の周りの近宇宙、太陽系、銀河を含む大宇宙の話~

1 うるわしき うつのみや

～再発見・宇都宮の美～



概要 ふだんの生活の中で見落としがちな宇都宮ならではの気候、文学、料理、美術、スポーツなどの「宇都宮の魅力」を知ることにより、日々の生活の中の「うつくしさ」や「くらしやすさ」に気付いていただこうとする講座です。今まで見過ごしていた宇都宮の魅力を再発見し、「住んでみたいまち宇都宮」を実感してみませんか。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) ※第5回は宇都宮市総合福祉センター 10階 大会議室
期間 11月7日～12月5日の木曜日 午前10時～正午
定員 80名
受講料 2,500円

回	日 時	学 習 テ ー マ	講 師	学習方法
1	11月 7日 (木曜日)	雷都うつのみや ～ふるさとを守る気象の知識～	フリーアナウンサー・気象予報士 福嶋 真理子 氏	講義
2	11月14日 (木曜日)	想いを文字にしたためて ～宇都宮歌壇と百人一首～	栃木県文芸家協会 会長 福田 三男 氏	
3	11月21日 (木曜日)	大正と令和の宇都宮を料理でつなぐ ～小説『百年厨房』裏話～	小説家 村崎 なぎこ 氏	
4	11月28日 (木曜日)	対話型鑑賞で読み解く ～宇都宮の美術10選～	宇都宮美術館学芸課 主任学芸員 小堀 修司 氏	
5	12月 5日 (木曜日)	身近にある美しさと魅力 ～「写真」と「スポーツ」から宇都宮を見る～	下野新聞社 記者 田井 伎 氏 記者 永嶋 理絵 氏	

専門講座 II 今を読み解く現代社会コース

帝京大学連携講座

2 7つのテーマで教養を高める

～より賢く快適に暮らしていくために～



概要 本講座は、帝京大学宇都宮キャンパスに設置されている学科及び教養課程の教員によるオムニバス形式で実施します。理工系の「自動車、太陽光発電、植物、宇宙」、医療系の「健康」、社会系の「税金の仕組み」、心理学系の「発達障がいと自立」の各分野の話題について幅広く学び、個人や社会を取り巻く環境が目まぐるしく変化する現代社会において、より賢く快適に暮らしていくための教養を高めてみませんか。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) **期間** 11月1日～12月13日の金曜日 午後2時～午後4時 **定員** 80名 **受講料** 3,500円

回	日 時	学 習 テ ー マ	講 師	学習方法
1	11月 1日 (金曜日)	自動車の環境問題(100年に一度の大変革期) ～なぜ電気自動車なのか?～	帝京大学理工学部機械・精密システム工学科 教授 加藤 彰 氏	講義
2	11月 8日 (金曜日)	太陽光発電が世界を救う ～半導体・太陽光発電の原理から応用まで～	帝京大学理工学部情報科学科 准教授 小林 靖之 氏	
3	11月15日 (金曜日)	植物の環境への適応 ～植物もストレスに耐えて生きている～	帝京大学理工学部バイオサイエンス学科 准教授 宮本 皓司 氏	
4	11月22日 (金曜日)	発達障がいの理解と自立に向けた支援 ～将来のために身に付けておきたい大切なこと～	帝京大学リベラルアーツセンター 教授 清水 浩 氏	
5	11月29日 (金曜日)	痛みを分かち合う・助け合う「財政の主な財源＝租税」 について考えよう ～私たちは何のために、誰のために納税しているのか～	帝京大学経済学部地域経済学科 准教授 宋 宇 氏	
6	12月 6日 (金曜日)	星の一生 ～星たちの誕生から消滅まで～	帝京大学理工学部航空宇宙工学科 特任教授 橋本 敬三 氏	
7	12月13日 (金曜日)	骨の基礎知識 ～コツコツ鍛えて健康人生～	帝京大学医療技術学部柔道整復学科 教授 櫻井 庄二 氏	

3 かなえ 山本鼎から川上澄生、そして現在の創作版画まで ～創作版画の楽しさって何？～



概要 誰でも子どものころ一度は彫ったことがある木版画…実は「創作版画」という名称で明治時代末期に始まった当時最先端のジャンルでした。自分で絵を描き、板を彫り、摺るという行為は、作品の完成度よりも創作する「楽しさ」を優先し、「木版画は誰にでもできる」という可能性を示します。創作版画の始まりから現在までを振り返り、その歴史を学び、実際に版画を制作することで創作版画の楽しさに触れてみませんか。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) **期間** 10月21日～12月9日の月曜日 午前10時～正午 **定員** 50名 **受講料** 3,300円 (材料費含む)

回	日時	学習テーマ	講師	学習方法
1	10月21日 (月曜日)	創作版画の誕生 ～浮世絵(新版画)と創作版画の違い～	宇都宮美術館学芸課 課長 伊藤 伸子 氏	講義
2	10月28日 (月曜日)	創作版画の金字塔 ～同人誌『月映(つくはえ)』について～		
3	11月11日 (月曜日)	日本創作版画協会の成り立ち ～版画家たちの作風を鑑賞する～	鹿沼市立川上澄生美術館 前館長 青木 理 氏	
4	11月18日 (月曜日)	創作版画の王道 ～川上澄生の世界～		
5	11月25日 (月曜日)	戦後の木版画そして現在の版画 ～棟方志功から現代及び未来の創作版画家まで～		
6	12月 9日 (月曜日)	創作版画の摺り作業を体験 ～ワークショップを通して～		実技 WS

WS (ワークショップ) : グループで意見交換や共同作業を行いながら進める参加型学習方法

4 仏教美術入門 ～仏像・建築・庭園～




概要 それぞれの寺院には、地域の歴史や文化を背景とした様々な美が伝わっています。建物そのものや伽藍配置、安置されている仏像や庭園などには、それぞれ意味があり、様々な方法で作られています。本講座では、これらの鑑賞ポイントを、特に県内の寺院を中心に県外の寺院も織り交ぜながら、映像を通して紹介します。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) **期間** 10月29日～12月3日の火曜日 午前10時～正午 **定員** 80名 **受講料** 3,000円 (館外学習は別途自己負担)
※第6回は館外学習

回	日時	学習テーマ	講師	学習方法
1	10月29日 (火曜日)	仏像の見方(1)如来と菩薩	文星芸術大学美術学部 教授 大澤 慶子 氏	講義
2	11月 5日 (火曜日)	仏像の見方(2)天部と明王		
3	11月12日 (火曜日)	お寺の見方(1)伽藍とお堂	日本庭園学会 前会長 大澤 伸啓 氏	
4	11月19日 (火曜日)	お寺の見方(2)庭園		
5	11月26日 (火曜日)	仏像の見方(3)時代の特徴を知ろう	文星芸術大学美術学部 教授 大澤 慶子 氏	
6	12月 3日 (火曜日)	お寺の拝観 ～益子の寺院を巡ろう～		館外 学習

5 幕末維新と志士のかたち「歴史の激動期」

～先人たちは、何を選択し、何を残したのか？～



概要 錦旗が「官軍」の象徴として示された時、当時の人々はどのような思いを抱いたのでしょうか？徳川幕府最後の将軍、徳川慶喜が決断した大政奉還とその後の鳥羽伏見の戦、そして突然上野寛永寺に籠って天皇に対する恭順と謹慎。孝明天皇から信頼を得ていた京都守護職の会津藩主・松平容保は、天皇崩御後「朝敵」とされました。これにより、東北や越後の諸藩を巻き込み、戊辰戦争の戦禍は拡大していきます。水戸藩・前橋藩・宇都宮藩・会津藩の豊富な地域資料を交えながら、『歴史の激動期』幕末維新を学んでみませんか。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) ※第7回は宇都宮市教育センター 1階 コミュニティホール
期間 10月24日～12月12日の木曜日 午後2時～午後4時
定員 80名
受講料 4,000円

回	日時	学習テーマ	講師	学習方法
1	10月24日 (木曜日)	一橋徳川家の幕末維新 ～徳川慶喜をめぐる群像～	茨城県立歴史館学芸課 課長 由波 俊幸 氏	講義
2	10月31日 (木曜日)	桜田門、天狗党、そして新選組 ～「水戸学」と明治維新～		
3	11月 7日 (木曜日)	前橋藩の幕末維新 ～新政府への恭順～	群馬県立世界遺産センター 研究員 佐藤 有 氏	
4	11月14日 (木曜日)	幕末維新期の上州 ～横浜開港と生糸輸出～		
5	11月21日 (木曜日)	宇都宮藩の危機 ～激動の幕末、幕府と朝廷の狭間で～	栃木県立博物館人文課 課長 飯塚 真史 氏	
6	11月28日 (木曜日)	下野の戊辰戦争 ～下野各地の攻防、戊辰戦争の主導権の行方～		
7	12月 5日 (木曜日)	幕末の会津藩 ～松平容保の決断～	福島県立博物館学芸課 主任学芸員 栗原 祐斗 氏	
8	12月12日 (木曜日)	会津藩の戊辰戦争 ～戦争は何を残したのか？～		

6 宇宙を探るよもやま話

～地球の周りの近宇宙、太陽系、銀河を含む大宇宙の話～



概要 米国政府が主導する有人宇宙飛行(月面着陸)計画では、日本人宇宙飛行士2名が月面着陸して活動することが決まりました。今後、宇宙開発がますます加速する中、宇宙に関する興味を深め、見聞を広げることは重要です。地球は宇宙の一部であり、宇宙からの影響を継続的に受けており、宇宙を学ぶことで宇宙の中の人類の立ち位置が解ります。幅広い世代の人々に人気のある宇宙の興味深い、先端的な話題を学んでみませんか。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) ※第4回は館外学習
期間 10月19日～11月16日の土曜日 午前10時～正午
定員 50名
受講料 2,500円 (館外学習は別途自己負担)

回	日時	学習テーマ	講師	学習方法
1	10月19日 (土曜日)	地球の周りの身近な宇宙の話 ～オーロラ・流星・市民宇宙旅行～	帝京大学 名誉教授 飽本 一裕 氏	講義
2	10月26日 (土曜日)	太陽を中心とする太陽系の話 ～太陽系のメンバー紹介と様々な現象～		
3	11月 2日 (土曜日)	太陽系を含む銀河や、大宇宙の話 ～星の一生・ブラックホール・宇宙の歴史～		
4	11月 9日 (土曜日)	館外学習、筑波宇宙センターへ ～日本のロケット科学の歴史と現状を学ぶ～	帝京大学理工学部航空宇宙工学科 准教授 河村 政昭 氏	館外学習
5	11月16日 (土曜日)	栃木県発の人工衛星 ～TeikyoSat 1～4の開発秘話～		講義

受講のご案内

宇都宮市民大学は平成5年の開講以来、市民の皆様の高度で専門的な学習ニーズにお応えするため、心豊かに市民生活を送るための教養講座や、郷土愛を育む地域の文化・歴史講座など、様々な講座を開設し、昨年で30周年を迎えました。

講座内容

1ページから3ページをご覧ください。

対象

宇都宮市内に在住、通勤・通学している人。
ただし、応募者が定員に満たない講座のみ、市外の人でも受講できます。

申込方法

下記のいずれかの方法でお申し込みください。

①「申込専用フォーム」にアクセスする

→右記のQRコードを読み込み、申込専用フォームに必要事項を入力してください。



申込専用フォーム

②ファクス、郵便はがきで送る

→記載例を参考に下記の必要事項を明記し、市民大学事務局にお送りください。

必要事項

- ①希望専門講座名 ②氏名(フリガナ)
③郵便番号 ④住所 ⑤電話番号 ⑥年代
⑦過去の受講経験の有無

— 記載例 —

- ①希望専門講座名 ①うるわしき うつのみや
②7つのテーマで教養を高める
②氏名(フリガナ) 宇都宮 花子 (ウツノミヤ ハナコ)
③郵便番号 320-0806
④住所 宇都宮市中央1-1-13
⑤電話番号 632-6332
⑥年代 30代
⑦受講経験の有無 あり

③市民大学事務局の窓口で申込用紙に記入して提出する

→市民大学事務局(人材かがやきセンター内)の受付窓口にお越しください。
所在地:宇都宮市中央1-1-13(中央生涯学習センター4階)

●受付日時

平日の午前8時30分～
午後5時15分

申込期間

令和6年9月2日(月)～9月17日(火) 必着

※応募者が定員に満たない講座に限り、9月18日(水)から9月30日(月)まで随時お申し込みができます。ご希望の講座の応募状況を電話でお問合せの上、上記申込方法にてお申し込みください。

結果通知

受講の可否は、9月末頃に、申込者全員に通知します。

※応募者が定員を超えた場合は、抽選により、受講者を決定します。

お申し込みについて

- 1人で複数の専門講座に申し込むこともできます。
- 電話・Eメールによる受付はいたしません。
- 個人情報については、宇都宮市民大学・人材かがやきセンターが実施する事業にのみ使用させていただきます。
- 託児サービスは実施いたしません。
- 受講料は結果通知に同封する「払込取扱票」にてお近くの郵便局等で納付いただきます。振込手数料は受講者負担となりますので、あらかじめご了承ください。
- 受講決定後にやむを得ない理由で全ての回の受講をとりやめる場合は、Eメールやファクスなどで、必ず市民大学事務局にご連絡ください。(電話での受付は行っておりません。)なお、いただいた受講料の返金はいたしません。

市民大学を受講される皆様へ

受講上のお願い

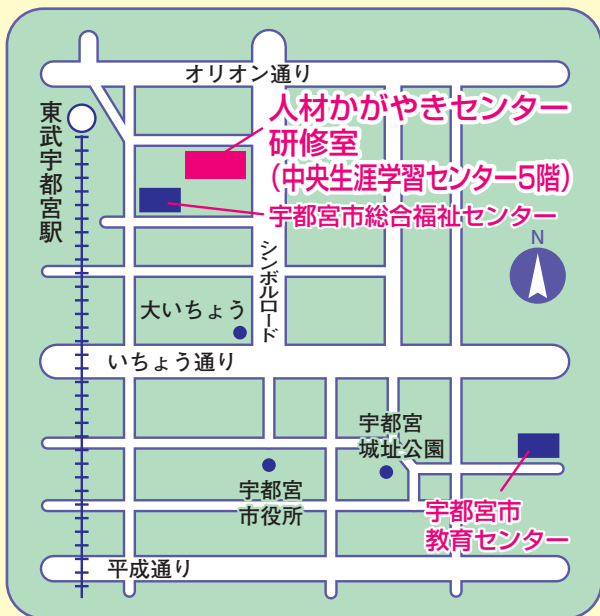
- マスクの着用については個人の判断となりますので、着用するマスクは各自で準備をお願いします。また、暑さ、寒さ対策のための飲み物やひざ掛け等の衣類なども、各自でご準備をお願いします。

館外学習について

- 館外学習の時間・行程表などの詳細は、各講座の開講後にお知らせします。
- 館外学習に係る費用は別途ご負担いただきます。また、納付後の返金はいたしません。
- 館外学習当日に体調不良等で出席が困難になった場合は、必ず市民大学事務局までご連絡ください。

その他

- 講師の所属や役職等は令和6年8月20日時点のものです。
- 状況により講座の内容を変更する場合があります。



お問い合わせ・お申し込み先

宇都宮市民大学事務局（人材かがやきセンター内）

〒320-0806 宇都宮市中央1-1-13

（中央生涯学習センター4階）

TEL：028-632-6332（お問い合わせのみ）

FAX：028-632-6336

Mail：college@city.utsunomiya.tochigi.jp（お問い合わせのみ）

会場アクセス

【人材かがやきセンター・宇都宮市総合福祉センター】

- 東武宇都宮駅から徒歩5分
- 関東バス・JRバス関東「県庁前」下車、徒歩5分
- 市内循環バス「きぶな」で「総合福祉センター前」下車

【宇都宮市教育センター】

- 関東バス「上河原」下車、徒歩15分

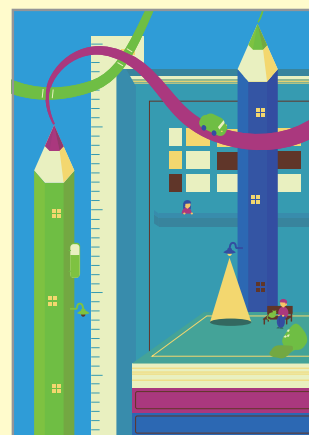
※駐車場には限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。

表紙イラスト『学びと暮らし』

制作：宇都宮メディア・アーツ専門学校
ビジュアルデザイン科 岩脇 美夢さん

制作者コメント

「学びと暮らし」をコンセプトに鉛筆や本、定規など、学ぶときに使うものを建物などの暮らしの風景にとけこませるように描きました。色味をしぼったり、落ち着いたトーンにしたりすることで親しみやすさを演出しました。



●発行 / 2024年9月1日

●発行人 / 宇都宮市民大学運営協議会

●主催 / 宇都宮市 宇都宮市教育委員会

●実施 / 宇都宮市民大学運営協議会